

令和元年度 第1回 美深町総合教育会議議事録

美深町総合教育会議を次のとおり開催したので、その記録を美深町総合教育会議設置及び運営に関する要綱第7条に基づき作成いたします。

1 開催日時 令和元年12月26日（木）午後4時00分～午後5時10分

2 開催場所 美深町役場 大会議室

3 出席者

| 役 職 | 氏 名 |
|-----------------|-----------|
| 町長 | 山口 信 夫 |
| 教育長 | 草 野 孝 治 |
| 教育委員（教育長職務代理者） | 安 喰 俊 博 |
| 教育委員 | 清 水 満 寿 美 |
| 教育委員 | 坂 井 弘 明 |
| 教育委員 | 大 島 一 夫 |
| 副町長 | 今 泉 和 司 |
| 総務課長 | 川 端 秀 司 |
| 総務課総務グループ主幹 | 小 林 一 仙 |
| 教育次長 | 望 月 清 貴 |
| 教育グループ主幹（社会・体育） | 大 堀 裕 康 |
| 教育グループ主幹（学校） | 和 田 政 則 |
| 学校給食センター長 | 中 山 裕 一 郎 |
| 教育グループ副主幹（学校） | 久 保 元 樹 |
| 教育グループ副主幹（学校） | 野 村 薫 |

4 議 事

- 議案第1号 幼児教育の推進について
- 議案第2号 学校のICT（情報通信技術）環境整備について
- 議案第3号 学校給食費用の状況について
- 議案第4号 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）について
- 議案第5号 英語教育推進状況について
- 議案第6号 仁宇布小中学校の建替えについて
- 議案第7号 山村留学生に対する助成の見直しについて

5 その他

6 会議記録

(1) 開 会（午後4時00分）

総務課長 開会前ですが、幼児センターの田澤センター長、富田副センター長がインフルエンザのため欠席となっておりますので、ご了承いただきたいと思います。それでは開会にあたりまして、山口町長よりご挨拶を申し上げます。

(2) あいさつ

町長 皆様ご苦労様でございます。総務課長からお話がありましたけれども、幼児センター長、副センター長お二人がインフルエンザということで、本日欠席されております。インフルエンザが流行っているということで、ご注意ください。今年もあと2、3日で終わりますが、明後日くらいから年末、正月にかけて天候が荒れるような予報です。気を付けていただければと思います。

総合教育会議ということで、現在大きな教育の課題を抱えて進めているわけですが、大事な部分を全体で確認しながら前に進めて行かなければ、と思っております。議案が7つほどあるわけですが、資料等でご説明を申し上げながら、これらの課題を皆さんで共有していただければと思います。限られた時間の中ですので、ご協力をよろしく願いいたします。

(3) 議 事

町教育次長 早速ですが、議案第1号「幼児教育の推進について」説明をお願いします。
(「幼児教育の推進について」別紙により説明)

町長 申し遅れましたが、本会議は私の方で進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。今、一つ目の「幼児教育の推進について」説明がありました。幼児教育を充実させるということで、その中で人員が不足する部分について補充をするということです。一人については今日途がついています。さらに臨時の職員が必要になります。それは新年度から会計年度任用職員制度になり、役場の組織自体が変わります。その中で多くは再度の任用という形ですが、なおも足りない部分は補強していくということです。このようにして、新しい人員を配置していきたいと考えております。わかりにくい点やご質問等があれば承りたいと考えます。教育委員の皆さん、ご意見はございますか。
(「なし」の声あり)

町長 それでは、議案第2号「学校のICT(情報通信技術)環境整備について」説明をお願いします。

主幹(学校) (「学校のICT(情報通信技術)環境整備について」別紙により説明)

町長 学校の情報通信技術の環境整備に関する説明でございました。まだまだ詳細が決まらない部分もありますが、国が方針としてこのように示しておりますので、それを受けて我々も的確に対応し、各学校で整備を進めていきたいと考えております。委員の皆さん、ご質問はございますか。
(「なし」の声あり)

町給食センター長 では次に、議案第3号「学校給食費用の状況について」説明をお願いします。
(「学校給食費用の状況について」別紙により説明)

町長 説明が終わりました。学校給食は今年で5年目になりますが、近年費用が少しずつかさんできています。これまで改定を行っておりませんでした。今後少しずつ改定の方で進めさせてほしいということで、これについてご意見、ご質問はございませんか。給食費を納めていない人はいるのでしょうか。

給食センター長 そんなに多くはないですが、今年で言うと、年度をまたいで納入いただいた方が4名いました。額で1万円弱です。毎回毎回、口座でどうしても振り替えられなかったということがありましたが、最終的には納めていただいています。

- 年度内で納めていただくよう努力はしています。
- 町 長 最終的には入るけれども、少し遅れ気味の人がいるということですね。食べていない人はいるのですか。
- 給食センター長 仁宇布ですが、他は基本的に全員食べています。
- 坂井委員 給食はあるだけで有り難いと思います。これぐらいの増額は致し方ないのかなと思います。自分のところで作るよりは金銭的にも安いですし、栄養バランス的にも良いと思います。
- 町 長 それでは委員の皆さん、学校給食費用についてはよろしいですか。
（「はい」の声あり）
- 町 長 続いて議案第4号「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）について」説明をお願いします。
- 主幹（学校） （「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）について」別紙により説明）
- 町 長 仁宇布小中学校でコミュニティ・スクールがすでに定着しているようですが、この度美深町学校運営協議会として組織し、中身を充実させて、来年度は会議の回数を増やすということです。委員さんですが、できることなら一人でも若手を入れていくようにしてほしいなと思います。今後の取組に期待するところが多々あるのかなと考えますが、少しでも充実させていってほしいと思います。委員の皆さんのご意見はいかがでしょうか。
（「なし」の声あり）
- 町 長 それでは議案第5号「英語教育推進状況について」説明をお願いします。
- 主幹（学校） （「英語教育推進状況について」別紙により説明）
- 町 長 英語教育の推進ということで、当該目標は中学校卒業段階で英検3級以上60%取得です。今年度の状況は表の通りですが、このあとまだ1月にも検定があって、若干増えるのではないかと考えられます。ただ、我々もそうですが、英語を習ったわりには使えないのですが、時代が変わって今は会話を中心に学ぶようになってきています。話せるようになるには、やはり小さい時期から始めることが大切で、来年度から小学校で義務付けられます。学校の方では進んでおりますが、教育委員会にも英語の野村先生に就任していただいて、英語教育の推進に取り組んでもらっています。言うには易いのですが、そう簡単に成果が出るわけではないので、ご理解を頂きたいと思います。ALTですが、夏に任期満了ですが、そのあとの希望はどうなっていますか。
- 主幹（学校） 今のところ二人とも自国に帰られると聞いています。
- 町 長 7月ですか。
- 主幹（学校） 通常8月ですが、来年はオリンピックの年でございますので、JETプログラム自体が9月の中旬からのスタートになります。通常任期が切れる8月から9月中旬まで、短期任用ということも可能となっております。現在のところ、1名が、その短期任用で残ってくれるのではと見込んでおります。
- 町 長 ALTが2人という方向はこのまま維持していきたいと思います。委員の皆さん、ご意見等よろしいですか。
- 坂井委員 取り組み始めて受験者数とか伸びてきているので、成果は出てきているのかなと思います。幼児期や小学校低学年の幼い時期に、英語に触れ合う機会をまだまだ増やせば、遊び感覚で英語に慣れることができるので、いいのではないかと思います。大きくなって授業で英語がわからないと、離れていってしまうと思います。であれば小さい時にもっと英語に対する触れ合いを大きくしておけば、授業に入ったときにあまり抵抗がなくなってくるのかなという感じがします。できればそういった小さい子たちの部分をまだまだ増やしてもらえればいいのではないかと思います。
- 町 長 今、幼児センターではどのくらい英語をやっているのですか。
- 副主幹（学校） 月に2回です。

- 町 長 小さい時には、英語を覚えさせるというよりも、触れ合って遊び心を育ていくのが大事かと思います。他いかがですか。
- 清水委員 授業だけにとどまらず、町のあちこちに英語の看板だとかあれば、目に入ってくるもので覚えていくというのもあると思うので、そういうものを増やしてほしいなと思います。
- 町 長 観光の施設なども英語表記で、という対応が求められています。どこまでやるかは別として、そういったものがあると効果的であると言えます。英語教育もすぐに成果を求められますが、時間がかかる話ですので、ご理解いただければと思います。よろしいですか。
(「はい」の声あり)
- 町 長 では議案第6号「仁宇布小中学校の建替えについて」説明をお願いします。
主幹(学校) (「仁宇布小中学校の建替えについて」別紙により説明)
- 町 長 仁宇布小中学校の建替えについての説明でございました。来年度工事をスタートさせて、外構及びグラウンドは翌年になるのですが、何とか作り上げていきたい、と考えております。学校建設の工事見積もりに対して、来年度の町予算が約5億ですから、かなりのウェイトを占めております。それだけに少し異論も出てくるのではないかと思います。教育委員の皆様方にもご理解をいただきたいと思っております。また、仁宇布地域の考え方と町の懇談会等では、かなり温度差がありますが、何とかここまでまとめ上げてきたということで、ご理解いただきたいと思っております。何か質問等がございますか。
(「なし」の声あり。)
- 町 長 そうしましたら、最後に議案第7号「山村留学生に対する助成の見直しについて」資料はございませんが、説明をお願いします。
主幹(学校) 山村留学生に対する助成の見直しということで、資料はございませんが、現在親子留学世帯とホスターホーム留学生に対しまして、山村協議会を通じて助成をしています。とくに親子留学につきましては、親子留学助成金として1世帯当たり留学生の数に応じて、1～2人に対しては3万円を助成しています。家族体験活動費としましては、夏、冬休みそれぞれ8万円を助成しております。ホーム留学生につきましては、生活費の助成金として、一人当たり月額1万円、そして夏、冬休みの帰宅にかかる旅費の助成金ということで、交通費の2分の1を助成しています。この親子留学とホーム留学とで助成金の額に差があるのではないかと、というようなご意見もございます。家族体験活動費につきましては、ホーム留学の帰宅旅費助成金と同じような考え方で、公平感を得られるような見直しを行うよう、協議会の中でも現在検討中ですので、今後さらに詳細について煮詰めていきたいと考えているところです。以上です。
- 町 長 山村留学の制度を見直す必要が出てきています。山村留学をやっているわが町のレベルは全国的にもかなり高いと考えます。留学生に対する支援は最高のランクと言っていると、それだけに町の中での理解をさらに深めるためにも少し見直しが必要であろうと考えます。来年度は新たな募集をかける段階で、見直しの範囲を教育委員会を通じてお知らせしながら、進めて行くこととなります。委員の皆様、ご意見ございますか。
(「なし」の声あり)
- 町 長 それでは、本日用意した議題につきましては以上となります。皆様方から全体を通しまして何かございますか。教育長から、美深高校や養護学校のこと等で何かあればお願いします。
- 教 育 長 今回、教育委員の大島委員さんに初めて参加していただいております。私も去年はそちらの席だったので、出席するのは初めてとなります。この総合教育会議は、美深町では年1～2回の開催です。市あたりでは、複数回開催していると

ということです。やはり町長と教育委員会が、地域の教育課題とあるべき姿を情報共有し連携を図りつつ、美深町の教育行政を推進していくことが必要と考えます。

今、町長からお話がありました美深高校の関係でございますが、先日美深高校の滝本校長がみえまして、進路の状況ということで、今3年生が26人いまして、4年制大学に進むのが6人、短大、専門学校に進むのが8人、就職が12人、ということであります。協力会の支援が功を奏していると思われま。また、新年度については、校長先生の見込みでは、22人から24人ぐらいであろうと。やはり奨学金が効いていて、名寄からの応募が増えてきているようです。就職は12人希望しているうち、9名が決まっています、残り3名がまだのようで、今追い込みに入っているそうです。それと、心配していました下宿生の関係ですが、新年度下宿に入るかもしれない生徒さんがいます。現在、1年生2人と2年生3人の5人入っていて、一つ空いています。そしてその人が一人入ると埋まるのですが、逆に仁宇布の山村留学を卒業して、今一年生で下宿している生徒さんがいます。その家族が、下のお子さんが山村留学で新年度仁宇布に来る予定がございまして、その下宿の生徒さんは、もしかすると仁宇布から通うことになる可能性があります。そうするとまた、下宿が一つ空きます。もう2人下宿に入るかどうかはまだこれからですが、今後の見通しとしては、何とかいけるのではないかとということです。

今回の議会の中で、仁宇布の住宅の関係、山村留学の住宅を整備しないといけないというお話がありました。何といたって新年度は学校改築を最優先にして、その後住宅の関係を考えていければと考えます。

美深高等養護学校につきましては、新年度は新たに一年生が8名一間口増えるので6×8で48名になるということで、決定しています。以上です。

町長

教育長からの話題提供でした。そんなに悪い状況ではないようです。

総合教育会議ですが、令和になってからは1回目ですが、今年はずでに2回行っています。特になければこれで終わりにしたいと思います。

教育長
主幹(社会・体育)

スキー場の状況についてございます。

スキー場ですが、雪がまだ40センチ弱しかありません。今日、明日、明後日の降り方にもよりますが、できれば土曜日、日曜日にはオープンしたいと思います。最悪もしかすると年明けになる可能性があります。あまり雪降れ降れというのもどうかと思いますが、スキー場としては何とか降ってほしいですし、中体連も大変な状況になっています。オープンが決まり次第お伝えします。

町長

スキー、エアリアルの関係で、上村さんとか逸見さんとか、コーチが今すでに美深に来ているんですね。

主幹(社会・体育)

はい。今、綿貫さん、逸見さん、西川さんと選手の碓氷さんが、年末の合宿ですでに美深に来ていますが、先ほども申し上げましたように雪がないので、体育館でのトレーニングがメインとなっています。年明けには、1月11日から、全日本スキー連盟のタレント発掘事業で、広島県、福島県からエアリアルの体験ということで、モーグルもなのですが、その際にモーグルの上村愛子さんが指導者で美深に入ってくるという情報がありますので、また確定になりましたらご連絡したいと思います。

町長

ありがとうございました。

◎ 閉 会 (午後5時10分)

町長

以上で美深町総合教育会議を終了させていただきたいと思っております。ありがとうございました。
